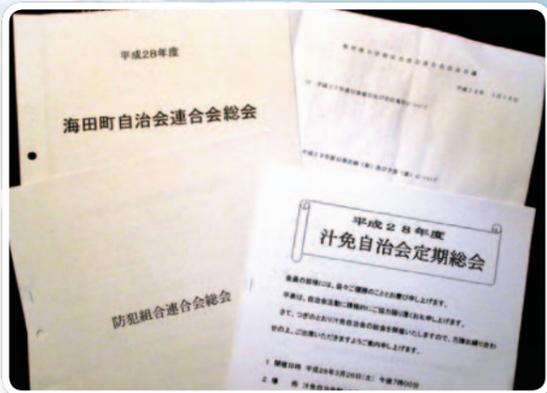


一般質問 町政を問う

13人の議員が質問を行い、町長の考えをいただきました。ここでは、各議員の質問の要旨をご紹介します。



単位自治会に財政支援を

佐中 十九昭 議員 自治会支援



質問（議員）海田町は自治会への補助金は0円である。府中町も坂町も自治会に補助金を出している。自治会へ補助金を出す考えは。
答弁（町長）現在、各自治会長へのアンケートを実施している。その結果を参考に支援の検討をする。また、自治会連合会長からも要望書が提出されており、連合会の意見も聞きながら研究する。

Q 単位自治会に補助金を
A 支援を検討する

質問（議員）JR高架の進展と庁舎移転は分と府中・海田地区はどのように進んでいるのか。旧県海田庁舎も再利用するのか早く結論を。
答弁（町長）府中町は詳細設計、海田町は都市計画変更に向けて概略設計に着手する予定。庁舎移転については基本構想策定を行う。

その他の質問 ●国政と町民の暮らし

住吉 秀公 議員 子育て支援



質問（議員）我が国の子どもの貧困率は非常に厳しい状況にあり、海田町における就学援助率は国全体の援助率を上回っている。海田町独自の「子どもの貧困対策実施計画」を策定してはどうか。
答弁（町長）貧困などのリスクを抱える家庭の分析や、学校での課題などについて検討していく。

質問（議員）府中町では、来年度から子どもの通院医療費助成を拡充することを決めた。海田町でも中学3年まで拡充してはどうか。
答弁（町長）制度の拡充を図っていく必要があると考えており、平成29年度中の見直しに向け検討を重ねる。

その他の質問 ●災害対応力の強化を



子どもに明るい未来を

Q 子どもの貧困対策実施計画の策定を
A 貧困リスクの分析や課題について検討する

平成 28年6月

予算委員会

予算委員会を6月8日に開きました。この委員会は、議長を除く議員15人で構成し、町長をはじめ関係職員の出席を求め、各会計の補正予算を慎重に審査しました。
審査の結果、一般会計補正予算については、賛成多数で修正可決すべきものと決定し、そのほかの予算については全会一致で可決すべきものと決定しました。

一般会計補正予算
修正案の内容

新庁舎整備基本構想策定業務の委託料1300万円のうち、旧県海田庁舎の耐震診断に関する費用800万円を減額する。

修正案の提案理由

庁舎移転については、町長が公約に掲げて当選したのだから、すべて認められたと言うのであれば、前町長と同じことになり、また溝が大きくなる。議会と住民に対する説明責任が必要である。
まずは、移転先について、しっかりと説明責任を果たすべきである。また、議会の中でも建て直しすべきであるとの意見が大半を占めている。移転の説明にかかる調査は必要であるが、耐震調査を今はすべきでない。

基本構想策定だけでも認めると移転場所に賛成したことになるのでは。

説明責任を果たすための予算を認めるのであって、今から町長は十分な説明と議会の意志確認を行うべきである。（提案者）



築45年の旧県海田庁舎

審議した議案と各議員の賛否（平成28年）

○は賛成、×は反対を表しています。

Table with columns for 議員名 (議員名), 議案名 (議案名), 審議結果 (審議結果), 討論 (討論), 掲載ページ (掲載ページ). Rows include items like 国民健康保険税条例の改正, 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正, etc.

久留島元生議長は、採決に加わりません。

全会一致で可決した議案

Table with columns for 議案名 (議案名), ページ (ページ). Rows include 山林監守人の選任の同意, 専決処分をした事件の承認, etc.